

## 100歳おめでとうございます

12月に満100歳を迎えた友瀬フジエさんに、市長からのお祝い状とお祝金が贈られました。



友瀬 フジエさん  
大正4年12月2日生



## ロックバンド ブルーエンカウト 母校・熊本高専でミュージックビデオ撮影

11月21日、熊本出身のロックバンド、ブルーエンカウトが母校である熊本高等専門学校で新曲「はじまり」のミュージックビデオを撮影しました。

同校は、メンバーが出会いバンドを結成した、いわば始まりの場所です。撮影は大津町運動公園サッカー場などでも実施。熱い思いが込められた音楽が、ふるさと熊本で映像化されました。なお、この曲は第94回高校サッカー選手権の応援歌になっています。



熊本高専のグラウンドでの撮影。CDは1月13日発売です

## みんなで楽しんでほしい 菊池法人会がパネルシアターセットを寄贈

11月20日、公益社団法人 菊池法人会が、障がい者支援センター「れんがの家」に障がい児の療育用のパネルシアターセットを贈呈しました。これは、同会が毎年開催するチャリティゴルフ大会の寄付金（5万円）で購入されたものです。

山内彰雄会長が「みんなで楽しんでください」と声を掛けると、子どもたちは早速目を輝かせて、黒いパネル上で光る人形に見入っていました。



贈られたパネルシアターの前で喜ぶ子どもたち

## みんなでイチ・ニイ・サン 菊香園でラジオ体操実演会

11月16日、特別養護老人ホーム菊香園で高齢者福祉施設ラジオ体操実演会を開催しました。

簡易保険加入者協会がこのイベントを行なうのは県内で初めてです。入所者や職員など約100人が参加し、ラジオ体操一級・二級指導士が丁寧に指導。受講中は、たくさんの参加者の笑顔が見られました。

市では、本年度からラジオ体操による健康づくりを進めています。近所の皆さんと始めてみませんか。



音楽に合わせて体操する菊香園の皆さん

## 伝統を次の世代へ 市内3神社で神楽奉納

11月、竹迫日吉神社、黒石日吉神社、須屋八幡宮の3カ所で保存会による神楽が奉納されました。いずれも11月に例大祭として行なう秋の恒例行事です。

地域の文化を受け継いでいくため、近年では地元の小・中学生が子ども神楽を懸命に練習し、奉納されるようになりました。例大祭当日は、子どもから大人まで地域住民が集まり、神聖な舞を見守りながら、神楽保存会とともに地域の安全を祈願しました。



11月15日  
須屋神楽（須屋八幡宮）



11月19日  
合志町高千穂神楽（竹迫日吉神社）



11月27日  
黒石神楽（黒石日吉神社）

## 空き家の有効活用を考える 空き家シンポジウム in 合志

11月14日、御代志市民センターで空き家シンポジウムを開催し、約150人が参加しました。

空き家の現状や課題、今後の考え方について（株）さくら事務所の長嶋修会長が講演。パネルディスカッションでは、市長を交えて空き家対策の現状と有効活用可能性について活発に論議されました。本市にも相当数の空き家があると考えられます。地域の防災・防犯・景観を守るためにも積極的な利活用が望まれます。



左から市長、浦田FP事務所浦田所長、長嶋さん

## 地域見守り活動で高齢者を救助 黒石団地の救助者に感謝状贈呈

11月25日、黒石団地の高野俊一さんと湯川壽美江さんに市長から感謝状を贈呈しました。高野さんと湯川さんは9月9日、地域の見守り活動中に自宅で倒れていた高齢者を発見し、連携して119番通報。適切な対応で危難を救いました。

黒石団地では、ボランティア組織「ひまわりランチ」で月に2回、高齢者に手作り弁当を配達しています。今回はその活動が救助につながりました。



左から市長、湯川さん、高野さん、副市長